

第 45 回 複素環化学討論会講演プログラム

◇口頭発表(講演15分・討論4分)

1 鈴:13分、2 鈴:15分(討論終了)、3 鈴:19分(討論終了)

◇ポスター発表(各60分)

1 日目 11 月 19 日(木)

Session 1-1 10:00~10:57 口頭発表 座長:南雲 紳史

- 10-01 ボロキシケージの創製と DMAP との会合挙動
(¹東理大理・²東工大院理) ○小野 公輔¹・岩澤 伸治²
- 10-02 新規不斉 Ni 触媒を利用した含窒素複素芳香族化合物の不斉 Nazarov 環化反応
(千葉大院薬) ○竹田 拓矢・原田 真至・西田 篤司
- 10-03 ジスルフィド類を用いたジアリールスルフィド類の one-pot 合成及びその環化によるジベンゾチアゼピン類の合成
(¹明大院理工・²北見工大) ○村田 茉莉¹・霜鳥 慈岳²・宮腰 哲雄¹

Session 1-2 10:57~11:54 口頭発表 座長:菅 博幸

- 10-04 生体内酸化ストレス産物を用いたニトロ基還元反応の開発
(¹理研・²阪大院理・³カザン大・⁴JST さきがけ) ○高松 正之^{1,2}・深瀬 浩一²・田中 克典^{1,3,4}
- 10-05 長鎖アシル基を有するリボフラビンの超音波応答性ゲル化能と触媒反応への応用
(阪大基礎工) ○藤木 美沙・北川 隆啓・川守田 創一郎・今田 泰嗣・直田 健
- 10-06 ニトロソアレンによる環状不飽和ニトロロン類の合成
(奈良先端大物質) ○谷本 裕樹・下岡 隆士・横山 敬一・垣内 喜代三

ポスター発表 13:00~14:00

- 1P-01 Tryptanthrin 類の簡便合成
(北海道医療大薬) ○伊藤 智貴・阿部 匠・石倉 稔
- 1P-02 ローダミン B の一重項励起状態からの一電子移動を介したラジカル生成と反応
(兵庫医療大薬) ○吉岡 英斗・寺中 孝久・深澤 拓也・長井 豊和・甲谷 繁・宮部 豪人
- 1P-03 イリジウム触媒によるイソキノリン類塩の不斉水素化反応
(阪大院基礎工) ○喜多 祐介・山地 健太・東田 皓介・飯室 敦弘・Sathaiah Kandula・真島 和志
- 1P-04 チオ尿素系有機触媒を活用したトリチルカチオン種の発生:カルボニル-エン環化反応への適用
(高知大理) ○堀之内 僚・野本 裕也・西山 伸雄・小槻 日吉三
- 1P-05 2 位に様々な置換基を有する 5-アミノチアゾールの合成と物性の解明
(¹岐阜大工・²岐阜大工・³岐阜大工) ○中島 直登¹・山口 きらら²・村井 利昭³
- 1P-06 対アニオンの求核攻撃によるアルキンの官能基化
(高知工科大環境理工) ○村岸 建吾・浅原 時泰・西脇 永敏
- 1P-07 コバルト錯体を利用したヘテロ9員環を含む四環性化合物の合成研究
(北薬大) ○金田 京介・浅水 駿充・成瀬 李紗

- 1P-08 ベンジル型および脂肪族アルコールのクロスカップリングによるクロマン環の新規構築法
(日大理工) ○古川 拓哉・早川 麻美子・青山 忠・滝戸 俊夫・大内 秋比古
- 1P-09 トリチエニルスチバンとエノン類とのロジウム触媒による反応
(¹北陸大薬・²愛知学院大薬) ○角澤 直紀¹・東 佳奈枝¹・安池 修之²
- 1P-10 ロジウムポルフィリン錯体を用いるフラン環合成
(京大院工) ○長谷川 誠・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- 1P-11 CPZEN-45 の全合成研究
(京大院薬) 中村 斐有・○吉田 拓馬・塚野 千尋・竹本 佳司
- 1P-12 含ハロゲンフェネチルアミンの Pd 触媒 C(sp²)-H 結合選択的アミノカルボニル化
(¹東北大院薬・²武庫川女子大薬) ○種田 宏¹・稲本 浄文²・根東 義則¹
- 1P-13 グアニジノ基を有する環状アミノ酸の合成と細胞膜透過性ペプチドへの応用
(¹国立衛研・²東工大院生命理工・³長崎大院医歯薬学総合) ○出水 庸介¹・山下 博子^{1,2}・
三澤 隆史¹・大庭 誠³・田中 正一³・栗原 正明^{1,2}
- 1P-14 1-(2-フリルチオ)-および 1-(2-ピロリルチオ)-1-ブテン-3-インの分子内 Diels-Alder 反応
(埼玉大院理工) ○大島 佑介・中田 憲男・石井 昭彦
- 1P-15 ビナフチル型ロジウムカルボキシラート触媒による α 、 β -二置換 γ -ラク톤の不斉合成
(京大化研) ○陸 文傑・Xu Pei・古田 巧・川端 猛夫
- 1P-16 Pd 触媒による第 1 級アルコールとアニリン誘導体との反応による含窒素複素環化合物の新規合成法
(¹長崎大院工・²山口東理大工) ○石井 千尋¹・米倉 篤志¹・森 崇理²・小野寺 玄¹・木村 正成¹
- 1P-17 アゲラスタチン A の全合成:ラジカルアジド化戦略
(阪大院薬) 北村 優太・○土持 出・赤井 周司・好光 健彦
- 1P-18 Azafluorenone 骨格を有する onychine の全合成と Indeno[1,2-c]isoquinoline 類への応用
(福山大薬) ○藤脇 孝哉・西山 卓志・日比野 俐・町支 臣成
- 1P-19 ニ官能性有機触媒による軸不斉イソキノリン N-オキシドの不斉合成
(京大院工) ○浅野 圭佑・宮地 亮太・松原 誠二郎
- 1P-20 プロパルギル転位を伴う共役ジインの金触媒三連続環化反応を用いたカルバゾールの合成
(京大院薬) ○田口 将光・時水 勇輔・大石 真也・藤井 信孝・大野 浩章
- 1P-21 カチオン性キラルポリチオフェンナノチューブの不斉認識
(近畿大院総理工) ○亀山 元貴・仲程 司・藤原 尚
- 1P-22 Ir 触媒による sp³ C-H 結合活性化を用いた γ -ラクタムと γ -アミノ酸の不斉合成
(¹早大先進理工・²早大 ICSEP・³ACT-C, JST) ○道野 仁理¹・伊藤 守¹・田原 優樹¹・
Kyalo Stephen Kanyiva²・柴田 高範^{1,3}
- 1P-23 金触媒を用いたピロリジジン類のワンポット合成法の開発とその応用
(富山大院薬) ○富永 大介・山本 のぞみ・杉本 健士・松谷 裕二
- 1P-24 イオン液体を活用した可溶性フタロシアニンの合成
(¹近畿大工・²大分大工) ○北岡 賢¹・加村 良磨¹・匠 輝晃¹・信岡 かおる²
- 1P-25 ジアステレオ選択的な酸化的フェノールカップリングとアザマイケル反応を基盤とした Gracilamin の合成研究
(東農工大院工) ○山本 祥晴・小田木 陽・加藤 賢・平尾 彰吾・長澤 和夫

- 1P-26 さまざまなアルケニルアジドの環状アルキンとのクリック反応性に関する検討
(¹東医歯大生材研・²JNC 石化) ○後藤 沙由里¹・吉田 優¹・近藤 正一²・
松下 武司²・細谷 孝充¹
- 1P-27 ホルミルオキシ化を経由したかさ高い脂環式アルコールの立体化学反転
(理研 CLST) ○落合 秀紀・丹羽 節・細谷 孝充
- 1P-28 複素環オキサゾリンのシアノメチルエステル化反応
(福島医大医) ○佐山 信成
- 1P-29 金触媒を利用した 1,3-ジヒドロベンゾ[cd]インドール骨格の構築
(昭和薬大) ○森田 延嘉・江口 大介・海老名 史香・伴 慎太郎・橋本 善光・田村 修
- 1P-30 ヘロナピロール A 及び B の不斉全合成と全立体化学の決定
(阪市大理院) ○橋本 統星・松尾 知樹・西川 慶祐・児玉 猛・菊池 正峰・舘 祥光・森本 善樹
- 1P-31 銅触媒 C(sp³)-H 結合官能基化を用いたイソインドリノン骨格構築法の開発
(東北大院薬) ○亀山 雄大・熊田 佳菜子・根東 義則
- 1P-32 イリジウム触媒を用いたジオール類の脱水素的環化によるラクトン合成
(京大院人環) ○永野 祐大・藤田 健一
- 1P-33 1,1',5,5'-テトラアリーール-2,2'-ビイミダゾール誘導体からの同時 2 種発光への置換基効果
(千葉大院工) 松本 祥治・○松島 佳紀・赤染 元浩
- 1P-34 Kinamycin 類の生合成仮説に着想を得た新規骨格転位反応の開発
(京府大院生命環境) ○河村 萌・久保 このみ・倉持 幸司・椿 一典
- 1P-35 金触媒によるアルケニルアミドの環化異性化と細見一櫻井反応を経るキノリジン骨格構築法の開発
(富山大院薬) ○杉本 健士・水野 翔太・田邊 康介・松谷 裕二
- 1P-36 ビグアイアズレン類から誘導される含硫黄複素環化合物の合成と性質
(埼玉大院理工) ○酒井 龍人・佐藤 大
- 1P-37 蛍光性天然物ニガキノン誘導体の合成と蛍光特性の解析
(¹医科歯科大生材研・²日大院総合基) ○横尾 英知¹・平野 智也¹・大崎 愛弓²・影近 弘之¹
- 1P-38 光学活性チオアミド類の合成と抗菌活性評価
(¹北見工大バイオ環境・²明大院理工・³聖マ医大) ○霜島 慈岳¹・相木 彩奈¹・
森澤 諒美¹・星 雅之¹・村田 茉莉²・宮腰 哲雄²・金本 大成³・中島 秀喜³
- 1P-39 基質との相互作用形成を志向したプロリン型キラルイオン液体の不斉マイケル付加反応への応用
(¹大分大工・²近畿大工) ○丹下 将一¹・信岡 かおる¹・北岡 賢²・石川 雄一¹
- 1P-40 ジアゾキノンを用いるコシノスタチンアグリコンの合成研究
(九工大院工) ○清水 湧太郎・福住 謙亨・北村 充
- 1P-41 5 価バナジウム触媒を活用するオキサ[9]ヘリセンのエナンチオ選択的合成
(¹阪大産研・²岩手医大薬) ○滝澤 忍¹・佐古 真¹・武内 芳樹¹・辻原 哲也²・小寺 純平¹・
河野 富一²・笹井 宏明¹

- 1P-42 2-オキサゾリジノン部位を有するクマリン-3-カルボキサミドの溶液中での光反応：
ビニルエーテルとの分子間[2+2]光付加環化および光二量化反応
(¹北里大薬・²信州大工) ○伊藤 謙之介^{1,2}・松浦 準弥²・宮森 務²・高橋 祐樹²・
工藤 龍希¹・藤井 秀明¹・菅 博幸²
- 1P-43 新規含フッ素ジアゼピノキノリン類の簡便合成
(神戸大院工) 畠中 瑞生・○三原 孝太・西尾 将・足達 慧・栄村 拓史・岡田 悦治
- 1P-44 Pd 触媒及び Et₃B を用いたインドール骨格への親電子的アリル化反応によるアルカロイド合成
(長崎大院工) ○山内 志恵里・黒田 あずさ・小野寺 玄・木村 正成
- 1P-45 縮環系を伸長したトリオキサホスファンングレンの合成と機能
(¹筑波大院数理物質・²筑波大 TIMS) ○助川 公哉¹・齊藤 剛¹・山村 正樹^{1,2}・鍋島 達弥^{1,2}
- 1P-46 トリフルオロアセチル化ブタジエン類を用いた新規含フッ素複素五員環化合物の簡便合成
(神戸大院工) ○金田 伊織・西口 英佑・福田 祥之・太田 規央・岡田 悦治
- 1P-47 配位結合部位を有するキラルポリマーナノチューブの合成と機能
(近畿大院総理工) ○佐藤 祥太郎・仲程 司・藤原 尚
- 1P-48 ピロール-2,5-ジカルボン酸エステルからのカリックスピロール合成研究
(¹工学院大先進工・²工学院大工) ○安井 英子¹・大貫 智史²・嶋田 佑太²・
津田 隼平²・近藤 匠²・南雲 紳史¹
- 1P-49 ヒドロキシフェニル基を有する 1,5-ジアザフルバレン骨格化合物の合成と物性
(¹愛媛大理・²愛媛大院理・³愛媛大 ADRES) ○松崎 悠也¹・志田 陽一²・
高瀬 雅祥²・森 重樹³・宇野 英満²・奥島 鉄雄²
- 1P-50 カルボニルイリド不斉付加環化による光学活性ポリヒドロキシインドリジジンの合成研究
(¹信州大院理工・²信州大工) ○織田 凜之祐¹・橋本 雄太¹・戸田 泰徳²・菅 博幸²
- 1P-51 デングウイルス感染阻害活性探索のためのクリックケミストリーを用いた GaInAc₄S 誘導体の合成
(¹愛知教育大学・²会津大学短期大学部) 加藤 弘太郎¹・川村 瑠依¹・安田 紗也加¹・
鈴木 絢佳¹・桜木 美穂¹・左 一八²・○中野 博文¹

Session 1-3 14:00～14:57 口頭発表 座長：依田 秀実

- 10-07 3-トリフルルオキシアラインの効率的な発生法の開発と多様な複素環化合物合成への応用
(¹東医歯大生材研・²九大先導研) ○内田 圭祐¹・吉田 優¹・井川 和宣²・
友岡 克彦²・細谷 孝充¹
- 10-08 ホモアリルアミン類とクロロホルムによる新規ラクタム化反応の開発
(神戸薬大) 上田 昌史・○西田 唯香・河野 友紀子・武田 紀彦・宮田 興子
- 10-09 アルキニルアジリジンの 1,5-水素移動を鍵とする置換ピリジン及びピペリジンの選択的合成
(¹徳島文理大薬・²徳大院薬) ○水口 智貴^{1,2}・中山 淳²・難波 康祐²・吉田 昌裕¹

Session 1-4 14:57~15:54 口頭発表 座長：細谷 孝充

- 10-10 テトラミン酸をキラル源とする新規な光学活性多置換 C₂-ピリジンの合成
(¹静岡大工・²静岡大創造科学技術大学院) ○仙石 哲也¹・村田 優介²・
鈴木 千尋¹・中村 祐貴¹・林 大智¹・高橋 雅樹¹・依田 秀実^{1,2}
- 10-11 天然物合成を志向したビシクロ[6.4.0]及び[7.4.0]骨格の簡便構築法の開発
(金沢大院医薬保) 向 智里・上田 将信・高橋 康仁・○稲垣 冬彦
- 10-12 分子内にドナー及びアクセプター基を有する分岐型オリゴチオフエン誘導体の合成と物性
(岩手大工) 村岡 宏樹・○谷口 佳寛・小川 智

Session 1-5 16:04~17:20 口頭発表 座長：大野 浩章

- 10-13 第四級キラルアンモニウム塩を触媒とする α -アリール置換ラクタム類の不斉 Michael 付加反応：
(+)-Mesembrine の不斉全合成への適用
(高知大理) ○布川 しおり・南澤 将光・小槻 日吉三
- 10-14 Pd 触媒 C(sp³)-H 活性化を鍵反応とする光学活性 3-および 4-置換アリールシクロプロパンの合成
(¹北大院薬・²京都薬大・³阪大院薬) ○近藤 萌美¹・星谷 尚亨²・福田 隼¹・
有澤 光弘³・周東 智¹
- 10-15 キラルルイス酸触媒による環状アゾメチンイリドとオレフィン類との不斉付加環化反応
(¹信州大院理工・²信州大工) ○板東 孝¹・後藤 裕一¹・稲葉 彩乃¹・田口 瑞樹¹・
大西 輝²・戸田 泰徳²・菅 博幸²
- 10-16 有機光触媒を活用する光酸素酸化的キナゾリン類合成法の開発
(岐阜薬大) ○山口 友明・山口 英士・多田 教浩・伊藤 彰近

Session 1-6 17:30~18:46 口頭発表 座長：周東 智

- 10-17 形式的な環化付加による 1,5-ベンゾチアゼピン類の迅速不斉合成法の開発
(京大院工) ○深田 幸宏・浅野 圭佑・松原 誠二郎
- 10-18 共役ジインとピロールを用いた金触媒 [4+2] 型インドール合成と縮環骨格構築への展開
(京大院薬) ○松田 優佳・直江 紗織・大石 真也・藤井 信孝・大野 浩章
- 10-19 新規メソイオン系酸化剤による窒素、酸素および硫黄官能基の量論ならびに触媒的酸化
(名工大院工) ○松川 裕太・平下 恒久・荒木 修喜
- 10-20 可視光感受性二環性ニトロソアミンを用いる Caged NO 化合物の生細胞応用のための構造最適化
(¹東大院薬・²東大院総合) ○フィルマン¹・中嶋 隆浩²・猪股 悟¹・尾谷 優子¹・
浦野 泰照¹・佐藤 守俊²・大和田 智彦¹

2 日目 11 月 20 日(金)

Session 2-1 9:00~9:57 口頭発表 座長：西野 宏

- 20-01 アミド挿入反応による含窒素架橋型骨格の一般的構築法の開発
(千葉大院薬) ○河野 将人・原田 慎吾・野崎 智之・校條 康宏・濱田 康正・根本 哲宏
- 20-02 C-O 型配位子-パラジウム触媒を用いた複素環置換第二級アルコールの酸化
(長崎大院医歯薬) ○中島 将・佐藤 香菜子・栗山 正巳・尾野村 治
- 20-03 抗トリコモナス活性を有する BNTX 誘導体の効率的合成法、及び、新規転位反応の発見
(¹筑波大院数理物質・²筑波大睡眠研究機構・³慶應大医・⁴北里大薬) ○小山 恭章¹・
杓村 憲樹²・中嶋 龍¹・南雲 康行²・斉藤 毅²・宮田 善之³・藤井 秀明⁴・長瀬 博^{1,2}

Session 2-2 9:57~10:54 口頭発表 座長：川端 猛夫

- 20-04 [3+2]環化付加を鍵とする 4 置換アリールフランの効率合成
(山大理工) ○西形 孝司・石川 慎吾・山根 侑
- 20-05 多点認識型 NHC 配位子を用いた N-スルホニルイミンへの触媒的不斉アルキル化反応
(金沢大院・自然科学) ○石坂 智洋・添田 貴宏・宇梶 裕
- 20-06 三成分系環変換反応によるニトロピリジンおよびニトロアニリン類の合成
(高知工大環境理工) Le Thi Song・浅原 時泰・○西脇 永敏

Session 2-3 11:04~12:01 口頭発表 座長：岩淵 好治

- 20-07 高活性不斉求核触媒を用いるアルコール類のエナンチオ選択的アシル化反応
(¹岡山大院自然・²岩手大工) ○萬代 大樹¹・藤居 一輝¹・安原 宏¹・是永 敏伸²・
菅 誠治¹
- 20-08 硫黄置換 1,6-ジインの分子内環化反応: 核酸塩基導入を伴う複素環合成
(¹岐大教・²岐大連農) ○小林 由佳¹・上野 義仁²・吉松 三博¹
- 20-09 水銀トリフラート触媒による環化異性化反応を用いたレパジホルミン類の全合成研究
(阪市大理院) ○山内 健吾・菊池 正峰・江崎 伸之介・小山 智之・西川 慶祐・
舘 祥光・森本 善樹

ポスター発表 13:00~14:00

- 2P-01 4-置換 1-アルキル-7-アザイサチン類の合成と光化学反応
(愛知工大) 立木 次郎・○金子 剛志・唐澤 佳克
- 2P-02 Pachastrissamine (jaspine B) 含窒素および含硫黄類縁体の合成研究
(富山大院薬) ○橋本 和樹・劉 波・藤原 朋也・南部 寿則・矢倉 隆之
- 2P-03 光学活性な 8,8'-ビキノリン類の合成
(九工大院工) ○小林 充明・福馬 弘章・岡山 真哉・岡内 辰夫・北村 充
- 2P-04 キラルリン酸触媒を用いた 1,3-ジチアン誘導体の環拡大反応による 1,4-ジチエパンの不斉合成
(東北大院理) ○Li Feng・寺田 眞浩
- 2P-05 銅触媒を用いた[4+2]環化付加反応による 2H-ピリド[1,2-a]ピリミジンの合成
(京大院工) ○巽 謙太・藤原 哲晶・寺尾 潤・辻 康之

- 2P-06 ヨウ化アリアル触媒を用いた[2+2+1]環形成反応によるオキサゾール合成
(東農工大院工) ○柳生 拓磨・竹本 優介・齊藤 亜紀夫
- 2P-07 かご型アミン有機分子触媒の開発とその応用
(¹室工大院工・²北見工大・³東北薬大) ○小笠原 歩未¹・小針 良仁²・関 千草¹・
上井 幸司¹・奥山 祐子³・中野 博人¹
- 2P-08 ホスラクトマイシン Ij の合成研究
(東工大院生命理工) ○小川 熟人・前田 法昭・Mohammad Nuruzzaman・
野中 寿人・小林 雄一
- 2P-09 強配位性単座配位子を用いた分子内 Ullmann 型 C-O カップリング反応による
中員環状エーテル化合物の合成
(東理大薬) ○青山 沙樹・坪郷 哲・内呂 拓実
- 2P-10 アミン有機分子触媒マイケル付加-環化反応による光学活性アミノピラン化合物の合成
(室工大院工) ○Madhu Chennapuram・U. V. Subba Reddy・関 千草・上井 幸司・中野 博人
- 2P-11 ベンゾ[c]チオフェン-1(3H)-イミンおよびイソインドール-2-カルボチオアミド誘導体の合成
(鳥取大院工) ○重村 雄歩・江崎 光佑・小林 和裕
- 2P-12 イリジウム触媒による炭素-水素結合活性化を鍵反応とした *cis*-クラビシンピチン酸の全合成
(¹早大先進理工・²ACT-C, JST・³早大創造理工) ○伊藤 守¹・田原 優樹¹・
カニヴァ キャロ ステイヴイン³・柴田 高範^{1,2}
- 2P-13 ニ核ロジウム(II)錯体を用いた α -ジアゾエステルの分子内不斉 C-H 挿入反応
(¹北大院薬・²ACT-C, JST) ○宮澤 拓¹・南 和志¹・今井 こずえ¹・竹田 幸司¹・
穴田 仁洋¹・松永 茂樹^{1,2}・橋本 俊一¹
- 2P-14 2-ブロモキノリンおよび 3-ブロモ-2-スルファニルキノリン誘導体の合成
(鳥取大院工) ○野澤 逸平・小林 和裕
- 2P-15 Pd 触媒を用いたドミノ型 C-H/N-H 官能基化による窒素架橋チエノアセン類の合成
(¹マインツ大学・²岡山大院自然) ○神本 奈津代^{1,2}・Dieter Schollmeyer¹・光藤 耕一²・
菅 誠治²・Siegfried R. Waldvogel¹
- 2P-16 ホスフィンオキシド触媒による不斉アルドール-ビニロガスアルドール連続反応を利用した
4-ピラノンの立体選択的合成
(¹熊本大院薬・²熊本大院先端機構) ○Alim Nathan Ray¹・小谷 俊介^{1,2}・宮崎 詩季¹・
下田 康嗣¹・杉浦 正晴¹・中島 誠¹
- 2P-17 ピロリノン誘導体が導入されたフォトクロミック核酸塩基の合成と機能評価
(¹京工織大院工芸科学・²京大白眉センター・³京大院理) ○中村 一喜¹・杉田 貴之¹・
新井 太一郎¹・村上 章¹・山吉 麻子^{2,3}・小堀 哲生¹
- 2P-18 *N*-スルフェニルベンゾイミダゾール類によるスルフェニル化反応
(¹東理大院理工・²産総研) ○鈴木 伸也¹・中尾 美希¹・田中 真司²・安藤 亘²・
坂井 教郎¹・清水 政男²

- 2P-19 イミダゾロン誘導体が導入されたフォトクロミック核酸塩基の合成と機能評価
(¹京工繊大院工芸科学・²京大白眉センター・³京大院理) ○杉田 貴之¹・新井 太一朗¹・坂田 優也¹・中村 一喜¹・山吉 麻子^{2,3}・村上 章¹・小堀 哲生¹
- 2P-20 触媒的分子内フリーデル・クラフツ型アルキル化反応による新規 3,4 位縮環型三環性インドール骨格合成法の開発
(千葉大院薬) ○鈴木 雄太・田中 唯人・濱田 康正・根本 哲宏
- 2P-21 o-プロモベンジルアジドを用いる 1,2,3-ベンゾトリアジン及びイソインドリノン誘導体の合成
(鳥取大院工) ○近澤 優輝・小林 和裕
- 2P-22 アミノアミド有機分子触媒を用いる不斉アルドール反応
(¹室蘭工大院工・²北見工大・³東北大学・⁴東北薬科大学・⁵ときわ会) ○木村 丈¹・小針 良仁²・関 千草¹・上井 幸司¹・権 垠相³・奥山 祐子⁴・竹下 光弘⁵・常盤 峻士⁵・中野 博人¹
- 2P-23 ヨウ素-マグネシウム交換反応を経由する 3-ハロアラインの発生と複素環化合物合成への利用
(東医歯大生材研) ○永井 晶・内田 圭祐・吉田 優・細谷 孝充
- 2P-24 ピロロ[1,2-b][1,2]ベンゾチアジン-10-オン類の合成
(¹産総研・²東理大理工) 清水 政男¹・○益田 功太郎²・田中 真司¹・安藤 亘¹・坂井 教郎²
- 2P-25 イミドへの触媒的アミダリル付加体の異常なアザスピロ- γ -ラクトン化反応の開発
(¹静岡大創造院・²静岡大工) 村田 優介¹・麻生 悠和²・○川上 愛²・仙石 哲也²・高橋 雅樹²・依田 秀実^{1,2}
- 2P-26 スーパーシロキシアミノアルコール有機分子触媒を用いるニトロン類の不斉 1,3-双極子環化付加反応
(¹室蘭工大院工・²東北大院理巨大研セ・³東北薬大・⁴ときわ会) ○大槻 哲平¹・小針 良仁¹・関 千草¹・上井 幸司¹・権 垠相²・奥山 祐子³・竹下 光弘⁴・常盤 峻士⁴・中野 博人¹
- 2P-27 金カルベノイドを用いたフェノール類の脱芳香化によるアザスピロ環構築法の開発
(千葉大院薬) ○中山 弘貴・原田 慎吾・濱田 康正・根本 哲宏
- 2P-28 Pd 触媒による分子内 Heck 挿入-アミノ環化カスケードによる 3,4-位縮環インドリンの合成法の開発
(千葉大院薬) ○仲野 駿一・井上 直也・濱田 康正・根本 哲宏
- 2P-29 アズラクトンを用いた5-アミノ及び5-トリフルオロメチルオキサゾールの合成
(松山大薬) ○西條 亮介・栗原 健一・河瀬 雅美
- 2P-30 二価パラジウム触媒下プロパルギル化合物のカルボニル化反応におけるリガンド制御
(東邦大薬) ○日下部 太一・沈 融・大門 洋貴・彭 程・Yogesh Daulat Dhage・高橋 圭介・加藤 恵介
- 2P-31 生体触媒によるフラバン-3-オール類縁体の配糖体合成
(¹大阪電通大院工先端・²大阪電通大工環境・³立命館大薬) ○柴崎 亨¹・野呂 健太¹・法島 太一¹・森 一起¹・橋場 祥智²・川崎 崇³・今村 信孝³・齊藤 安貴子^{1,2}
- 2P-32 二環性 β -プロリンオリゴマーの規則構造化の鎖長依存性
(¹東大院薬・²東大分生研・³東北大院工) ○尾谷 優子¹・王 思遠¹・北尾 彰朗²・渡辺 恵³・大和田 智彦¹
- 2P-33 1,2-ビス(2-エチニルフェニル)ジセレニド類の光環化反応
(北陸大薬) ○要 衛・指田 春喜

- 2P-34 シリルボランを用いたカルバゾール合成法の開発
(東北大院薬) ○阿部 将大・熊田 佳菜子・根東 義則
- 2P-35 Weinreb アミド基を利用する 4,6-無置換 5-アシルジヒドロピリミジンの合成
(¹安田女大薬・²東北大院薬) ○西村 良夫¹・長 秀連²
- 2P-36 ジオキサボロラン形成によりホウ素化合物を活性化する酒石酸由来触媒の開発
(熊本大院薬) ○久保山 征宣・石川 和紀・徳富 未来・中島 誠・杉浦 正晴
- 2P-37 酸化損傷塩基検出を目指したプリンヌクレオチド誘導体の合成と機能評価
(九大院薬) ○菊川 誉也・谷口 陽祐・佐々木 茂貴
- 2P-38 3-ブromoインドリン中間体を用いたビスインドリルベンゼン誘導体の合成
(北海道医療大薬) ○山田 康司・石倉 稔
- 2P-39 環状 α -ヒドロキシケトン類および関連化合物の環拡大反応に関する研究
(熊本大院自然理学) 本田 藍子・林 秀輝・井邊 裕介・小林 慎・酒井 伸吾・
佐々木 淳一・○西野 宏
- 2P-40 置換基効果を利用したイミダゾピラジノン化学発光系の精密波長制御
(¹東邦大理・²東邦大複合物性研究セ・³電通大先進理工) ○齋藤 良太^{1,2}・牧 昌次郎³・
平野 誉³
- 2P-41 高分子固定化面不斉相間移動触媒の合成と不斉アルキル化反応への応用
(早大先進理工) ○小牧 世樹・鹿又 宣弘
- 2P-42 2-クロル炭素環オキセタノシン A (COA-Cl)の新規誘導体の合成とその血管新生促進作用
(¹徳島文理大学香川薬・²香川大医・³国立医薬品食品衛生研) ○榊原 紀和¹・五十嵐 淳介²・
高田 麻紀²・出水 庸介³・三澤 隆史³・栗原 正明³・小西 良士²・加藤 善久¹・丸山 徳見¹・
塚本 郁子²
- 2P-43 シンコナルカロイド合成における 3,4-ジ置換ピペリジン中間体の改良合成
(東工大院生命理工) ○小林 雄一・小川 熟人・金子 悠希・糸山 毅
- 2P-44 新規キラルリガンドの開発とそのリサイクル使用による触媒的不斉水素移動型還元反応
(¹武庫川女大薬・²京都薬大) 内本 ひとみ¹・○池田 未来¹・川崎 郁勇¹・有光 健治¹・
山下 正行²・西出 喜代治¹
- 2P-45 SmI₂を用いた新規 pyrrolophenanthridinone 骨格形成反応の開発
(京都薬大) ○杉木 壮吉・岩崎 宏樹・鈴木 健司・脇阪 友香・富永 真央・小長井 英恵・
小関 稔・小島 直人・山下 正行
- 2P-46 C₂対称キラルスルホキシドにより誘起されるエナンチオ選択的分子間 Interrupted Pummerer 反応
(明治薬大) ○田湯 正法・鈴木 由衣・樋口 和宏・川崎 知己
- 2P-47 面不斉 Terpyridine を有する高分子触媒の合成と応用
(早大先進理工) ○上 健太・鹿又 宣弘
- 2P-48 かさ高い Rind 基を 3 位に導入したチオフェン 1-オキシド及び 1-イミドの合成、構造と物性
(¹阿南高専・²早大先進理工・³理研基幹研・⁴近大理工) ○大谷 卓^{1,2,3}・三好 真由²・
柴田 高範²・松尾 司^{3,4}・玉尾 皓平³

- 2P-49 ビス(ベンゾイミダゾール-2-イル)ピラジン類の蛍光波長制御
(¹東邦大理・²東邦大複合物性研究セ) 齋藤 良太^{1,2}・○柳場 匠¹・鈴木 雄稀¹・佐々木 要¹
- 2P-50 担体-分子状酸素存在下、金属触媒を用いる 1,2,3,4-テトラヒドロキノリン
及び-テトラヒドロイソキノリン類の酸化的芳香化および N-オキシド化反応(2)
(福岡大薬) ○田川 義展・日比生 知成
- 2P-51 触媒的[2+2+2]付加環化反応による多置換ジベンゾホスホールオキシド誘導体の合成
(¹早大先進理工・²早大 ICSEP・³ACT-C, JST) ○佐藤 樹生¹・田原 優樹¹・
Kyalo Stephen Kanyiva²・柴田 高範^{1,3}

Session 2-4 14:05~15:02 口頭発表 座長：西脇 永敏

- 2O-10 立体選択的 Rh(II)触媒 O-イリド形成-[2,3]-転位反応を鍵工程とする(+)-タニコリドおよび
その類縁体の全合成
(富山大院薬) ○陣内 比加利・南部 寿則・藤原 朋也・矢倉 隆之
- 2O-11 アンモニウムイリドのカルボキシル化を経由する CO₂を用いた α -アミノ酸のワンポット合成
(¹北大院薬・²ACT-C, JST) ○菅原 真純¹・美多 剛¹・佐藤 美洋^{1,2}
- 2O-12 第二級アリルピコリン酸エステルの S_N2'選択的アリル化反応を使ったヘテロ環と
四級炭素をもつ生理活性化合物の合成
(東工大院生命理工) ○小林 雄一・尾崎 拓里・和田 恭平・酒井 将宏・小川 熟人

Session 2-5 15:02~15:59 口頭発表 座長：真島 和志

- 2O-13 セレノラクタムのアリル化を鍵反応とする多環式アミンの立体選択的合成
(岐阜大工) ○芝原 文利・鈴木 雅史・久保田 早貴・村井 利昭
- 2O-14 競合する β -脱離反応を抑制した C-N 軸性不斉エノラートの分子内共役付加反応による
不斉 β -ラクタム合成
(京大化研) ○百武 龍一・吉村 智之・古田 巧・川端 猛夫
- 2O-15 Darzens 反応を利用したラクタム天然物群の全合成
(¹京府大院生命環境・²北大院先端生命) ○水谷 将馬¹・谷口 透²・小森 健太¹・
門出 健次²・倉持 幸司¹・椿 一典¹

Session 2-6 16:09~17:06 口頭発表 座長：佐藤 美洋

- 2O-16 新規酸触媒トリアジノン型ベンジル化剤の開発
(金沢大学院医薬保) ○角山 哲史・藤田 光・北村 正典・山田 耕平・国嶋 崇隆
- 2O-17 イミンにおける窒素上置換基の転移を伴う触媒的イソキノリン合成
(¹阪大院工・²JST, ACT-C) ○笹岡 由圭里¹・Kumar Ravindra¹・星本 陽一¹・
大橋 理人¹・生越 専介^{1,2}
- 2O-18 Turkiyenine 提唱構造の全合成
(東北大院薬) ○小林 久剛・笹野 裕介・叶 直樹・岩淵 好治

招待講演

17:06～17:56

座長：村井 利昭

IL-01 Turning hey to gold: catalytic asymmetric transformations of furans towards natural products and drugs

(Institut für Organische Chemie Universität Regensburg) ○Oliver Reiser

3 日目 11 月 21 日(土)

Session 3-1 9:00~9:57 口頭発表 座長：向 智里

- 30-01 シラン還元剤を用いたケト酸類の還元的アミノ化を経る複素環の触媒的選択合成
(東理大理工) ○荻原 陽平・内山 拓也・坂井 教郎
- 30-02 ベンザインの立体選択的付加環化反応による 2,3-二置換インドリン合成
(阪大院薬) 井川 貴詞・○角居 雄太・高木 晃・赤井 周司
- 30-03 触媒制御による無保護アミノアルコールに対する化学選択的な水酸基修飾法の開発
(九大院薬) ○李 釗・矢崎 亮・大嶋 孝志

Session 3-2 9:57~10:54 口頭発表 座長：大嶋 孝志

- 30-04 チランダリジジンの全合成
(長崎大院医歯薬) ○吉村 光・高橋 圭介・石原 淳・畑山 範
- 30-05 (o-アミノフェニル)プロピオレートに対する syn 付加反応を鍵とする 2-キノロン合成
(名大院創薬) ○村山 司・澁谷 正俊・山本 芳彦
- 30-06 二置換-及びヘテロ-[5]ヘリセン分子の合成と B→Z-DNA 遷移に同期するシンクロナイズド不斉誘起
(九大院薬) ○川良 健祐・佐々木 茂貴

Session 3-3 11:04~12:01 口頭発表 座長：徳山 英利

- 30-07 テロドトキシンの触媒的不斉全合成研究
(阪市大院理) ○上田 翔太・真鍋 敦・品田 哲郎
- 30-08 アジドイミダゾリニウムを用いるフェノールのアジド化
(九工大理工) ○北村 充・古賀 達也・村上 健人・石川 皓大
- 30-09 カルバゾールアルカロイドの合成研究
(富山大院理工) ○横山 初・荘司 友禅・久保 敬義・宮澤 眞宏・平井 美朗

Session 3-4 13:00~14:16 口頭発表 座長：国嶋 崇隆

- 30-10 軸不斉を持つプロモラメラリン N 誘導体の合成と光学分割
(長崎大院工) ○福田 勉・白川 千尋・岩尾 正倫
- 30-11 新規多置換キノリン N-オキソド合成法の開発および Aurachin アルカロイド合成への応用
(名大院創薬) ○服部 治彦・横島 聡・福山 透
- 30-12 配向活性基を用いた分子状酸素による化学・位置選択的炭素-水素結合酸素化反応の開発
(¹東大院薬・²JST-ERATO) ○田代 真之¹・小澤 淳¹・Ni Jizhi¹・
生長 幸之助¹・金井 求^{1,2}
- 30-13 ハロアミンの転位反応を利用した縮環テトラヒドロイソキノリンの新規合成法の開発
(阪大院薬) 村井 健一・○松浦 螢・青山 浩・藤岡 弘道

Session 3-5 14:26~15:42 口頭発表 座長：品田 哲郎

- 30-14 ハロゲン化アゾリウム塩の創製と応用
(京大院薬) ○小林 祐輔・斉藤 真人・大久保 仁美・竹本 佳司
- 30-15 ラジカル転位環化反応を用いた(-)-Histriocotoxin の全合成
(東北大院薬) ○佐藤 学・我妻 弘基・大寺 明広・高須 清誠・
岡野 健太郎・徳山 英利
- 30-16 マダンガミン類の合成研究
(慶大理工) ○柳田 悠太・須藤 貴弘・松尾 直哉・黒須 靖弘・
長島 義之・佐藤 隆章・千田 憲孝
- 30-17 分子間でのメチレン基移動を伴うO-プロパルギルオキシムの金触媒骨格転位反応
(東北大院理) ○儀間 真也・工藤 裕・中村 達・寺田 眞浩

Session 3-6 15:52~17:08 口頭発表 座長：藤岡 弘道

- 30-18 二点配位型ポルフィリン二量体を利用する光学活性アルコールの非破壊的絶対配置決定
(明治薬大) ○林 賢・四倉 未来・野地 匡裕・高波 利克
- 30-19 ドミノ型多成分縮合反応によるシナプス受容体リガンド創製の試み
(横市大院生命ナノ) ○及川 雅人・千葉 まなみ・石川 裕一
- 30-20 BINAP モノオキシド触媒によるアリルアミドの不斉プロモ環化反応
(静岡県大薬) ○川戸 勇士・久保田 愛乃・小野 裕美・長尾 芳大・森田 直樹・
江上 寛通・濱島 義隆
- 30-21 グアニジンチオウレア触媒を用いたトランスジヒドロリコリジンの全合成
(¹東農工大院工・²立教大理) ○加藤 賢¹・山中 正浩²・長澤 和夫¹